



### camping farm 紫星の森(しせいのもり)

収穫体験との遊び、カフェまで楽しめる！

一年中BBQやキャンプが楽しめるほか、季節の野菜の収穫体験、6月～8月はブルーベリー摘み取り体験など、楽しみが盛りだくさん！新設したセンターハウスでは、自家製のお米と旬の野菜のカフェメニューを提供している。センターハウスはレンタルスペースとして、開放し、ワークショップなども開催される。

大崎市鹿島台大迫字上古屋9-2 ☎090-2955-1169

### デリシャストマトとは？

鹿島台の特産として知られる「デリシャストマト」は、「幻の品種」とも呼ばれる「玉光デリシャス」。甘みと酸味のバランスが絶妙な昔ながらのトマトで、節水栽培で育てることにより、甘みが増し、フルーティーな味わいの贅沢な高糖度トマト「デリシャストマト」に仕上がります。

### 旬はいつ？

トマトは夏野菜と思われがちですが、「デリシャストマト」の旬は2月～6月にかけて。果肉がしっかりしているのでそのままいただくのが一番！熱を加えることで酸味も甘みも強くなるので、いろいろなレシピにも使えます。

| 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
|    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |

【鹿島台の生産者】 マルセンファーム ☎0229-56-5269 デリシャスファーム ☎0229-56-3578

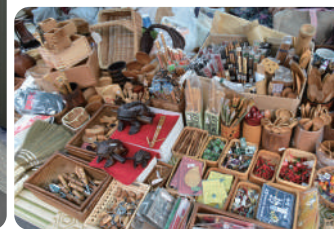
### 鎌田記念ホール ポルパル

(ぼるぼる)

地域を豊かにするための  
先人の心意気に感動

近世初期、仙台藩の手で始まった品井沼の干拓。幾多の水害と闘いながら沼地の水田化を進めた。近代には無報酬で地域のために尽力した「わらじ村長」鎌田三之助翁の功績が大きい。鎌田記念ホール内「草鞋村長 鎌田三之助展示室」では、その歴史が学べる。

大崎市鹿島台木間塚字福芦335-1  
☎0229-56-6311  
時 9:00～21:00(展示室は～17:00)  
休 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始  
料 大人300円、高校生以下150円  
※20人以上は割引あり



### 互市(たかいち)

3日間にわたり開かれる、鹿島台自慢の市！

明治43年(1910年)、わらじ村長こと鎌田三之助翁が村民の福利を図ろうと始めた「鹿島台互市」。100年以上続き、春と秋の年2回開催されている市は、植木や農産物など約180の露店が並ぶ東北最大級の互市として広く知られている。

#### 【鹿島台互市】(春)

毎年4月10日～12日

#### 【鹿島台互市】(秋)

毎年11月10日～12日

時 9:00～16:00

鹿島台昭和通り  
(JR鹿島台駅～鹿島台総合支所)  
☎0229-56-7111  
(鹿島台互市運営委員会)

## 大崎市 エリアガイド



# 鹿島台 エリア

KASHIMADAI  
AREA

大崎市南の玄関口で、治水事業に尽力した「わらじ村長」こと鎌田三之助翁の功績が語り継がれている。東北最大級の「互市」の開催地としても有名。